



ドイツ

ACCUSTIC ARTS

●取り扱い: 繊ハイ・ファイ・ジャパン



Main Photo by 田代法生

電源ケーブルはPOWER CORD BRONZE (¥27,000/税別)、POWER CORD SILVER (¥43,000/税別)、POWER CORD FERRITEII (¥70,000/税別)の3モデル。電源タップはフィルターなしのPOWER STRIP PASSIVE 6 (¥72,000/税別)とフィルターつきのPOWER STRIP ACTIVE 6 (¥110,000/税別)のほか、8口のモデルもラインアップする



POWERII (¥2,600,000/ペア、税別)は、アコースティック・アーツ初のモノラルパワーアンプ。動作はA級で、出力素子には12個のMOS FETを使用。電源部は1,200VAの大型トroidalトランスと80,000μFのコンデンサーで構成されている

アクセサリや音楽ソフトも手がける ドイツのオーディオ総合メーカー

ドイツのACCUSTIC ARTS R.TS(アコースティック・アーツ)は、1996年に操業を開始。日本には比較的早い時期から輸入が開始されており、最初に紹介されたのがアンプだったためエレクトロニクスメーカーとしての印象が強いが、デビュリー機はモニタースピーカー。現在ではスピーカーユニットからアクセサリまでを自社内で生産を行っているオーディオ総合メーカーである。

アコースティック・アーツはマーティンとステファンのシヤンク兄弟が中核となって運営されている。兄のマーティンは15歳の頃からスピーカーを設計していたエンジニアであり、弟のステファンは録音エンジニアでもあるという。2009年にはレコードレー

ベル「ACCUSTIC ARTS RECORD」を立ち上げ、オーディオファン向けの高品位音楽ソフトのリリースを行っている。

各種ケーブルやラックなどのアクセサリ類もラインアップされており、特に電源関連アクセサリは電源ケーブル3モデル、電源タップ4モデルと充実している。電源ケーブルは導体の素材は同じだが芯線の太さやシールドを変え、ことで差別化がなされている。電源タップはフィルター搭載の有無で2タイプ有り、さらにそれぞれ出力が6口と8口の計4モデルがある。

その内容に比して価格が抑えられていることから、C/Pの高い電源アイテムとして多くのオーディオファンに愛用されている。

初校